

お買い上げありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

発売元 リズム時計工業株式会社

本社 ☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。つぎの記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路等)は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

お買い上げ製品に関するお問い合わせの際は、時計裏面に表示してある製品番号(型番)をお伝えください。例 4MJ○○○

お問い合わせ先

■お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-557-005

受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなら責任を負いません。

CITIZEN はシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

(Y0904)

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水をやわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ごこれ落とし、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により時計および掛けた壁面が汚れることがあります。定期的に汚れを落としてください。

時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

静電気の影響について

- 静電気の影響により、正常に機能しなくなることがあります。このようなときには、リセットボタンを押して、時刻を合わせ直してください。

◆ 電池の交換 早めに交換して液もれを防ぎましょう

電池からの液もれが発生すると、時計の修理や壁面などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防止するためにつぎのことをお守りください。

- 時計が停止したときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても1年に1回、定期的に交換する。
- 電池の⊕⊖を逆に入れない。



おもな製品仕様

常温での時間精度	平均月差 ±20秒 (常温中のクォーツ精度)
報時精度	毎正時に対して±30秒
報時音	電子音
使用温度範囲	-10℃～+50℃
使用電池	単2形マンガン乾電池 (JIS規格R14P) 2個
電池寿命	約1年 報時音量中位、夜間自動停止 (注)
報時機能	報時スイッチ : 3点切り替え OFF/常時ON/特定時間帯のみOFF 報時切替スイッチ : 4点切り替え 本文参照

その他の 飾り振り子

(注)報時スイッチを4×4WESTMINSTERで使用したときは、約7ヵ月になります。単2形アルカリ乾電池を使用すると約1年になります。

- 製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品

振り子	1個	木ねじ	1個	単2形マンガン乾電池	2個
取扱説明書	本書	保証書	1枚		

安全にお使いいただくために(はじめにお読みください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。


■表示の説明について


表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

-  この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
-  この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
-  この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


■誤飲による事故防止について

 小さな部品や電池は、幼児の手の届かぬ所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。
分解除禁止

 時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。
注意

■使用場所について

 下記のような場所では使わないでください。
機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。プラスチックの劣化や電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿度が多いところ。
- ほこりが多く発生するところ。
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

電池のご注意 (電池の正しい使い方)


電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手が届かないところに置く。


電池の種類について


- 本製品は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。Ⓢ アルカリとマンガン乾電池の混在使用は液もれの原因となりますのでおやめください。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。(例 . Panasonic オキシライド乾電池)

取り扱いについて

- 電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。
-  ●電池に傷をつけたり、分解しない。
 - 電池をショートさせない。
 - 電池を充電しない。
 - 時計を使用しないときは電池を取り外す。
 - 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。

液もれが起きてしまったとき

 電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。


 もれた液に直接触れないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
- 買い置きした電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池の廃棄

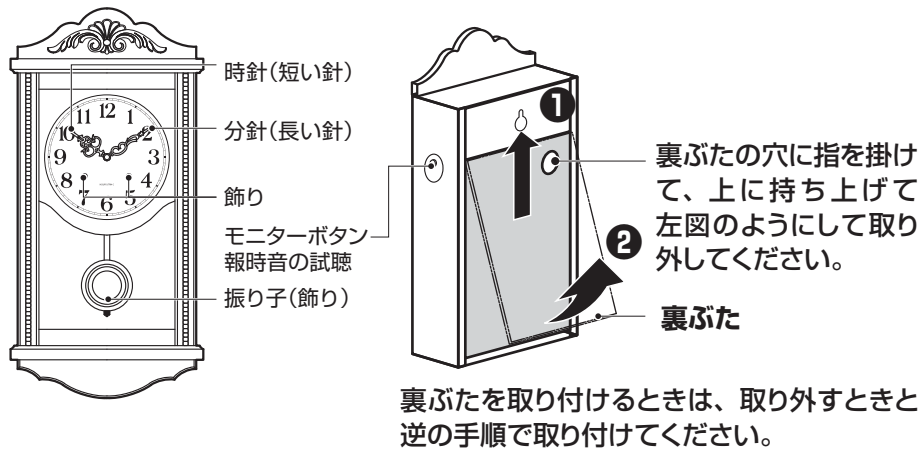
- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

 火に入れると破裂の原因となり危険です。
注意

時計の使い方

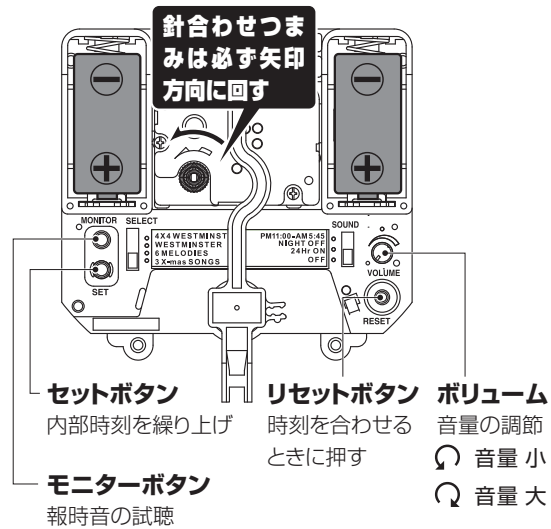
図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

《裏ぶたの取り外し/取り付け》

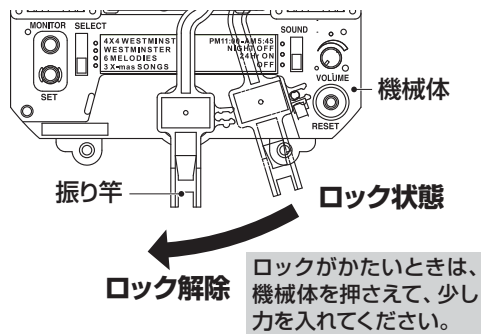


《電池の入れ方》

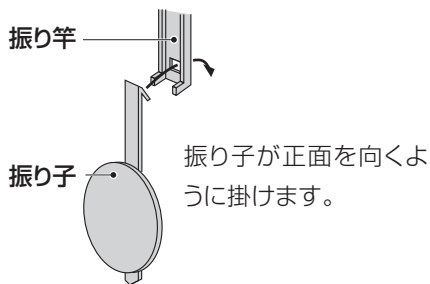
電池は図のように正しい向きに入れてください。電池の⊕と⊖の方向を間違えると破裂・発熱・液もれの原因になります。



《振り竿ロックの解除》



《振り子の取り付け》



セットボタンによる時刻の繰り上げ

- ▶ セットボタンを1回押すと、内部時刻が1時間繰り上がります。このとき、表示時刻は変わりません。
- ▶ リセットボタンを押さずに、セットボタンを12回押すと午前から午後または午後から午前内部時刻が変わります。

セットボタンの操作例……午前10時20分に合わせる

- ① 針合わせつまみを回して10時20分に合わせます。
 - ② リセットボタンを押します。→ 内部時刻が午前5時45分になります。
 - ③ セットボタンを5回押すと内部時刻が午前10時になります。
- ※ 設定後、時間が経過して分針が12時位置になったときから内部時刻と表示時刻が一致します。

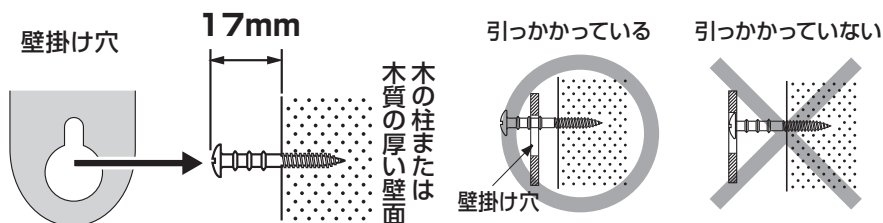
時計の掛け方

時計の掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 時計を垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
- 時計を掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

- 付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは下図の通り、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



その他の壁面の場合

- 石こうボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、両面テープ式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。
- 垂直に掛けないと、振り子が止まる場合があります。



1. 裏ぶたを取り外す

電池を入れる・振り子を取り付ける・時刻合わせる・報時を設定するときには、裏ぶたを取り外してください。

2. 電池を入れる

単2形マンガン乾電池を2個、電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れてください。

3. 時刻を合わせる

この時計は、午前または午後を設定する必要がありますので、電池を入れたあとは、必ず時刻合わせを手順にしたがって行ってください。

- 手順に従わないで時刻を合わせた場合、報時や夜間自動停止が正しく機能しなくなります。
- 針合わせつまみを矢印と逆向きに回したときや時針が12時を通過する回数を間違えたときは①からやり直してください。
- 電池を入れて操作してください。

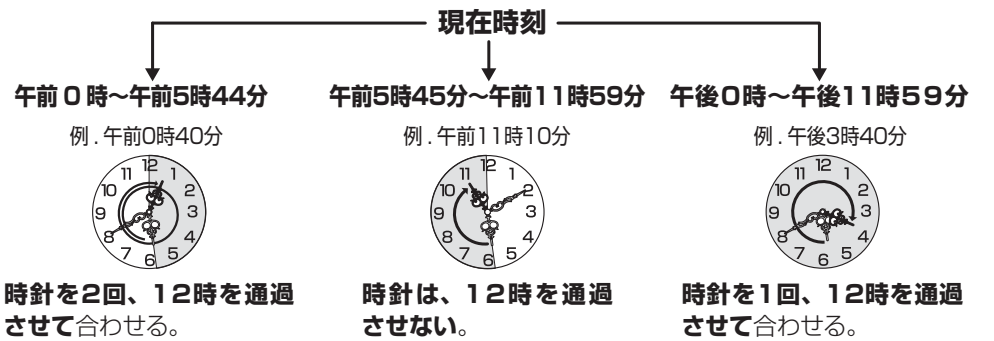
① 針合わせつまみを回して5時45分に合わせる

- ② リセットボタンを押す……時計内部の時刻が午前5時45分になります。※リセットボタンを押すと、針の位置に関係なく内部時刻は午前5時45分になります。

③ 針合わせつまみを必ず矢印方向に回して現在時刻に合わせる



現在時刻により、時針が12時を通過回数が異なりますので、条件に従って合わせてください。



- ※ 設定後、時間が経過して分針が12時位置になったときから内部時刻と表示時刻が一致します。
- ※ 時刻の合わせ方として、セットボタンを併用する方法があります。別項「セットボタンによる時刻の繰り上げ」をご覧ください。

4. 報時の設定

報時スイッチで鳴らし方、報時音切替スイッチで報時音の種類を選んでください。報時を使用するときには、事前に音量を調節してください。

※ 使用しているときに、報時の数取りが表示時刻と異なったり、夜間自動停止の時間帯が違っているときは、時刻を手順に従って合わせ直してください。



報時音切替スイッチ

- Ⓐ 毎正時、15、30、45分にウェストミンスターチャイムを奏で、毎正時に数取り報時する。
- Ⓑ 毎正時にウェストミンスターチャイムを奏で、数取り報時する。
- Ⓒ 毎正時にクラシックを1曲奏でる。
- Ⓓ 毎正時にクリスマスソングを1曲奏でる。
- ◇ 数取りは、時刻に対応した数の電子音が鳴ります。例えば12時であれば12回「ボン」と鳴ります。
- ◇ ⒶはウェストミンスターをABCの4つに分割し、15分:A 30分:AB 45分:ABC 0分:ABCDを奏でます。
- ◇ クラシックおよびクリスマスソングの曲目は時計裏面に表示
- ◇ クラシックやクリスマスソングの奏でる順番の変更や特定の時刻に曲を固定することはできません。

報時音切替スイッチをⒶ 4x4 WESTMINSTER で使用するときのご注意

- ▶ 時刻を修正した後は、時間が経過して、分針が12時位置を通過するまで、15/30/45分の報時が針が指している時刻と合わないことがあります。
- ▶ 針合わせつまみを回して、分針を15分、30分または45分に合わせても報時しません。

報時音の試聴

- ▶ 時計側面のモニターボタンまたは機械体のモニターボタンを押すと報時音を奏でます。
 - 報時音は自動的に停止します。
 - 奏でる報時音は、報時音切替スイッチの設定に従います。

音量の調節

- ▶ モニターボタンを押して報時音を聞きながら、ボリュームを回して調節してください。

5. 振り竿のロックを解除して、振り子を取り付ける

必ず振り竿をロックを解除して、振り子を取り付けてください。※輸送するときは、振り子を取り外して、振り竿をロック状態にしてください。

6. 裏ぶたを取り付ける

7. 時計を掛ける

時計の掛け方にしたがって、落下しないようにしっかり掛けてください。

ラジオなどの受信機への影響

時計のすぐそばでラジオなどの受信機を使用した場合、報時するときにラジオにノイズが入ることがあります。このようなときには受信機を時計から離してご使用ください。